

平成30年度 指定管理者施設管理評価シート

		<b>部課名</b>	福祉部高齢福祉課	
<b>施設名称</b>	19 東京都台東区立うえの高齢者在宅サービスセンター	<b>指定管理者</b>	社会福祉法人台東区社会福祉事業団	
<b>選定方法</b>	<input type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 継続特例 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	<b>指定期間</b>	H28. 4. 1	～ H33. 3. 31

1. 施設および事業の概要

(1)	[設置目的]	要支援、要介護高齢者のデイサービスの場として、その心身の健康保持及び生活の安定のための各種の介護サービスを提供する。
(2)	[所在地]	台東区東上野2-25-14
	[規模]	延べ床面積 2,130.8㎡の内330.78㎡ 鉄筋コンクリート造地上5階のうち3階の一部
(3)	[委託事業]	①通所介護（送迎・入浴・食事・機能訓練・日常生活上のケア・健康チェック・生活相談等）、②介護予防通所介護（送迎・入浴・食事・日常生活上のケア・健康チェック・生活相談等）（定員30名）
	[自主事業]	なし
(4)	[利用者]	要支援・要介護と認定された高齢者
	[利用料金制]	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他（ ）
(5)	[開館日・時間]	月曜日から土曜日（1月1日・2日を除く） 8時30分から17時15分
(6)	[人員体制]	11名 （内 訳）（内訳）相談員（2）、介護職員（常勤1、非常勤6）、看護職員（常勤1、非常勤1） （前年増減）-1

2. 予算決算		28予算	28決算	29予算	29決算
収入	委託料（指定管理料）	17,589,000	17,589,000	7,822,000	7,822,000
	利用料金収入	68,068,000	67,654,439	62,998,000	51,161,396
	その他収入（受入研修費収入）	326,000	293,250	1,972,000	285,695
	計	85,983,000	85,536,689	72,792,000	59,269,091
支出	人件費	56,692,000	56,705,601	44,081,000	49,717,461
	光熱水費	2,000,000	2,353,462	2,000,000	2,376,257
	維持管理費（委託料・賃借料）	15,704,000	15,443,171	15,855,000	13,497,846
	修繕費	317,000	302,223	317,000	588,232
	事業費	0	0	0	0
	その他支出（ファイナンス・リース債務の返済支出）	11,270,000	11,376,695	10,539,000	8,174,009
	計	85,983,000	86,181,152	72,792,000	74,353,805
収支			-644,463		-15,084,714

3. 活動指標	単位	(目標値)31年度	27年度	28年度	29年度
開館日数	日	311	312	312	311
定員	人	30	30	35	30

4. 成果指標	単位	(目標値)31年度	27年度	28年度	29年度
利用率	%	81	85.0	81.1	72.3
利用者数	人	7,900	7,959	8,857	6,741

5. 前回評価の結果に対する、現在までの取り組み状況

維持管理経費は前年度決算より減となり、予算の範囲に抑えている点に関しては、効率的運営に取り組んでいると言えるが、利用率及び利用人数の減少により利用料金収入も減となったことが課題である。

6. 評価の観点 (20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり) (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った	
(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、職員配置、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	関係法令の遵守、事業計画書や収支予算書等の報告書提出等、適切に運営されている。また、職員全員がAED研修を受講し、救命技能認定を更新しており、高齢者施設としての職員の資質向上にも取り組んでいる。
(2) 事業の運営	職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
19 / 20 点	地元町会等へ行事案内を送る等、地域に根差した施設として取り組みを続けている。また、ボランティア活動を積極的に受け入れ、延参加者数も他の同規模のデイサービス施設と比較しても200人以上多く実績を上げる等、適切な運営がなされている。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	施設の経年劣化による故障箇所について、日常の点検により速やかに発見し、優先度の高い箇所から修繕を行うなど、適正に施設の維持管理が行われている。
(4) サービス向上の取り組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取り組みが積極的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	朝夕のミーティングの他、月1回の定例ミーティングを開催し、情報共有及びサービス向上に取り組んでいる。また、希望者の多い入浴サービスにも、脱衣室を改修しスペースを広げる等、福祉施設として積極的な運営がなされている。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
16 / 20 点	利用者の身体状況により、入院やショートステイ利用に移行したことから、デイサービス利用者数及び利用料金収入が減となった。概ね適切な予算執行がなされているが、事業者として、支出と収入が均衡するような一層の取組が必要である。
(6) 優れた取り組み ◀加点項目▶ ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取り組みによる成果
点	

7. 総合評価 極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)	
良好 ( 95 / 110点)	<p>【所見】</p> <p>入浴の支援や、積極的なボランティア受け入れ等、質の高いサービス向上を継続して実施している。また老人福祉センターが併設されていることから、地域の高齢者が気軽に利用できるような環境づくりを行う等、概ね適正な運営がなされている。</p> <p>【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】</p> <p>デイサービス利用者の身体状況の変化により、入院やショートステイ利用に移行したことから、利用者数及び利用料金収入が減となった。今後、地域包括支援センターや民間のデイ事業者等に、情報提供を行い、減少している利用者数を増加させ、利用料金収入確保につなげていく取り組みが必要である。</p>